

# 中災防 近畿安全衛生サービスセンター

令和3年3月18日

## 令和3年度 速報版

引き続き、感染症対策を徹底して、研修会を実施いたします。  
ご不明な点がございましたら、当センターまでお問い合わせください。



オンライン講座!

■『情報機器を活用した在宅勤務におけるテレワーク作業者のための安全衛生講座』  
★その他、オンライン講座新設予定!最新情報は、随時ホームページにてご案内します。

リニューアル!

■事例演習を通して基礎から実践まで学ぶ「労働安全衛生法研修会」  
★新たに半日コース(実践編)を設けて、テーマ別に開催します。



※当センターの研修会では、昼食(弁当)のご用意はしていません。

※受講料は、本紙「研修受講料一覧」をご確認ください。なお、研修の日程及び受講料は、変更となる場合があります。

## ゼロ災運動推進コース

### ■ KYT(危険予知訓練)研修会 (1日)

基本手法を身に付けていただく内容としています。

◇受講対象 KYTを初めて学ぶ方、経験が浅い方等

◇開催日

令和3年 第1回 4月19日(月) 第2回 6月22日(火)  
第3回 9月6日(月) 第4回 11月29日(月)  
令和4年 第5回 1月7日(金) 第6回 2月28日(月)

### ■ KY活動推進担当者のための

#### 指差し呼称定着へのすすめ方研修会(1日)

指差し呼称の目的や効果について理解を深め、更に演習を通じて指差し呼称項目の設定の仕方から作業手順への活かし方まで学んでいただく内容です。

◇受講対象 KY活動推進者、指差し呼称実施者等

◇開催日 令和3年 第1回 7月21日(水)

第2回 11月2日(火) 令和4年 第3回 2月18日(金)

### ■ 危険予知訓練(KYT)トレーナー研修会 (2日)

KY活動の中心となる方を対象として、基礎4R法、ワンポイントKYT、自問自答一人KYT等の手法を通じて基礎力と現場実践力を身に着けるための研修です。

◇受講対象 現場監督者、安全衛生スタッフ等

◇開催日

令和3年 第1回 4月20日(火)~21日(水)  
第2回 5月18日(火)~19日(水)  
第3回 6月8日(火)~9日(水)  
第4回 6月23日(水)~24日(木)  
第5回 7月28日(水)~29日(木)  
第6回 8月17日(火)~18日(水)  
第7回 9月7日(火)~8日(水)  
第8回 10月4日(月)~5日(火)  
第9回 11月8日(月)~9日(火)  
《和歌山開催》第16回 11月18日(木)~19日(金)  
第10回 11月30日(火)~12月1日(水)  
第11回 12月23日(木)~24日(金)  
令和4年 第12回 1月11日(火)~12日(水)  
第13回 2月9日(水)~10日(木)  
第14回 3月1日(火)~2日(水)  
第15回 3月16日(水)~17日(木)

## 安全衛生法定研修

### ■ 安全管理者選任時研修 (安全管理者に必須です!!)

労働安全衛生法第11条では、安全管理者を選任する場合には、安全管理、関係法令、リスクアセスメントなどの安全教育を行うことを義務づけています。

◇受講対象 新たに安全管理者の職務に就く方等

◇開催日

令和3年 第151回 5月14日(金)  
第152回 6月10日(木)~11日(金) ※1.5日コース  
第153回 7月9日(金) 第154回 8月30日(月)  
第155回 9月29日(水) 第156回 10月22日(金)  
第157回 11月4日(木)  
第158回 12月14日(火)~15日(水) ※1.5日コース  
令和4年 第159回 1月13日(木) 第160回 2月2日(水)

本研修は、中災防ホームページをご覧の上、専用の申込書にてお申し込みください。

### ■ 職長教育 (2日) (職長に必須です!)

職長等安全衛生教育及び職長・安全衛生責任者教育

労働安全衛生法第60条では、新たに職長となった第一線の現場監督者に、作業手順の定め方、指導及び教育の方法、設備の保守管理の方法などの安全衛生教育を行うことを義務づけています。

◇受講対象 コース1: 職長等安全衛生教育

コース2: 職長・安全衛生責任者教育

(コース1の内容に、建設業等における安全衛生責任者に対する安全衛生教育を追加)

◇開催日

令和3年 第87回 5月12日(水)~13日(木)  
第88回 6月14日(月)~15日(火)  
第89回 7月19日(月)~20日(火)  
第90回 8月2日(月)~3日(火)  
第91回 9月14日(火)~15日(水)  
第92回 10月11日(月)~12日(火)  
第93回 11月16日(火)~17日(水)  
第94回 12月20日(月)~21日(火)  
令和4年 第95回 1月25日(火)~26日(水)  
第96回 3月8日(火)~9日(水)

### ■ 衛生工学衛生管理者講習 [通所制]

修了者は、衛生工学衛生管理者免許を取得できることから、全ての事業場で衛生管理者として選任可能です。  
(※衛生工学衛生管理者免許は、第一種又は第二種衛生管理者が必要なすべての事業場で、有効な資格です)

◇受講対象 学校教育法による大学又は高等専門学校において、工学又は理学に関する課程を修めて卒業した者等

◇開催日 お持ちの受講資格により受講科目免除があります。

令和3年 第26回 4月26日(月)~28日(水)※  
第27回 5月31日(月)~6月4日(金)  
第28回 8月30日(月)~9月3日(金)  
第29回 11月10日(水)~12日(金)※  
第30回 12月6日(月)~10日(金)  
令和4年 第31回 2月14日(月)~18日(金)

※印は、第一種衛生管理者免許試験に合格した者、学校教育法による大学において保健衛生に関する学科を専攻して卒業した者であって、労働衛生に関する講座又は科目を修めた者限定コース ■中災防HPをご覧の上、専用申込書にてお申し込みください。

### ■ ダイオキシン類業務に係る作業指揮者養成研修

(労働者への特別教育も必須です!!)

労働安全衛生規則では、ダイオキシン類業務に係るばく露防止措置として、作業指揮者の選任及び作業員への特別教育の実施を義務づけています。

◇受講対象 廃棄物焼却施設内におけるダイオキシン類業務に係る作業指揮者及び特別教育の対象作業員

◇開催日

令和3年 第1回 6月30日(水) 第2回 10月13日(水)  
令和4年 第3回 1月24日(月)

## 機械安全研修

### ■ 設計技術者、生産技術管理者のための 機械設備のリスクアセスメント実務研修 (2日)

~厚労省の機械安全教育通達に対応~

危険源同定からリスクの見積り・評価、さらにリスク低減後の再評価の手順を実践的に学びます。

◇受講対象 生産技術管理者、設計技術者、安全スタッフなど

◇開催日 令和3年 7月7日(水)~8日(木)

## リスクアセスメント研修・ 労働安全衛生マネジメントシステムコース

### ■ 安全衛生スタッフ向けリスクアセスメント実務研修

考え方、実施方法、仕組みづくり等の基本を学びます。

◇受講対象 リスクアセスメントの導入・実施において中心的な役割を果たす実務担当者

◇開催日

令和3年 第1回 4月28日(水) 第2回 6月16日(水)  
第3回 7月21日(水) 兵庫 第4回 9月13日(月)  
第5回 11月24日(水) 第6回 令和4年 2月15日(火)

### ■ 職場リーダー向けリスクアセスメント研修

危険有害要因の洗い出し、リスクの見積もり、評価等職場におけるリスクアセスメントの実際の進め方を演習中心に理解していただきます。

◇受講対象 現場監督者、職場リーダー、作業員などの実施者

◇開催日

令和3年 第1回 5月21日(金) 第2回 7月30日(金)  
第3回 8月26日(木) 第4回 9月27日(月) 兵庫  
第5回 11月 1日(月) 第6回 12月16日(木)  
令和4年 第7回 1月17日(月) 第8回 2月22日(火)  
第9回 3月18日(金)

### ■ OSHMS 内部監査者養成研修

システム監査に係るチェックリストの作成、事前の調査・監査の進め方の要点等について演習を行うことにより監査の実際の実施方法について学びます。

◇受講対象 システム監査実施において中心的な役割の方等

◇開催日

令和3年 第1回 6月3日(木) 第2回 8月4日(水)  
第3回 9月10日(金) 第4回 10月25日(月)  
第5回 12月3日(金)  
令和4年 第6回 2月7日(月)

### ■ マネジメントシステムリーダー研修 (2日)

OSHMSの考え方、仕組みと、安全衛生管理をOSHMSとして整備・実施・運用する統括、調整方法等を学びます。

◇受講対象 OSHMSの構築及び実施・運用を通じて中心的な役割を果たす方

◇開催日 令和3年 8月26日(木)～27日(金) 兵庫  
令和4年 1月18日(火)～19日(水)

### ■ システム監査実務研修 (2日)

システム監査の仕組み、監査の方法、監査結果の活用等についての基本を学びます。

◇受講対象 安全衛生スタッフ等のシステム監査の事務局担当者等

◇開催日 令和3年 10月6日(水)～7日(木)

## 化学物質管理研修

### ■ 化学物質管理の初歩研修 (半日)

法改正のあらまし、化学物質管理の考え方(リスクアセスメントについて)等について学びます。

◇受講対象 化学物質管理担当者、リスクアセスメント等指導・監督者、安全衛生担当者、事業者等

◇開催日 令和3年 6月17日(木)

### ■ 管理・監督者のための化学物質管理研修

化学物質管理を推進する上で知っておいていただきたい事項を学ぶ研修です。

◇受講対象 安全衛生スタッフ、リスクアセスメント等指導・監督者、リスクアセスメント等実務担当者等

◇開催日 令和3年第1回 5月11日(火) 第2回 8月23日(月)

中央労働災害防止協会 近畿安全衛生サービスセンター  
〒550-0001 大阪市西区土佐堀2-3-8  
TEL:06-6448-3450 FAX:06-6448-3477

## 安全衛生 一般研修・講座

### ■ 熱中症予防対策セミナー (半日)

職場の熱中症予防に活用できる実践的な内容です。

◇受講対象 安全衛生スタッフ、管理監督者、産業保健スタッフ等

◇開催日

令和3年 第1回 4月22日(木) 第2回 5月26日(水)  
第3回 6月28日(月) 第4回 7月13日(火)

### ■ 安全衛生の基礎を初めて学ぶ安全衛生基礎研修会

基礎知識から進め方による実践まで学ぶ研修会です。

◇受講対象 安全衛生の基本を学びたい方、安全衛生担当者等

◇開催日 令和3年 5月31日(月)

### ■ 事例演習を通して基礎から実践まで学ぶ

#### 労働安全衛生法研修会 (半日コース、1日コース)

法令の体系と読み方の基礎学び、災害発生に伴う法令の探し方、読み方等について、事例を通じて分かりやすく法令を理解していただきます。

◇受講対象 安全衛生スタッフ、ライン管理者、安全衛生法の体系を学びたい方等

◇開催日 各回、実践編については、テーマを変えて実施。

①基礎編(法令概要:午前) ②実践編(演習:午後)

※1日コース:上記①② 半日コース:上記②

半日コースの受講要件は、基礎編修了者とする。

令和3年 第1回 5月25日(火) 第2回 7月 1日(木)

第3回 9月 27日(月) 第4回 11月15日(月)

第5回 1月 28日(金) 第6回 3月 7日(月)

### ■ 安全パトロール研修会

安全パトロールの意義、危険有害な問題点を発見するための着眼点、解決方法について研修します。

◇受講対象 職長、安全管理者、衛生管理者、安全衛生委員等

◇開催日 令和3年 第1回 6月29日(火)

第2回 10月18日(月)

令和4年 第3回 2月 1日(火)

### ■ 衛生管理者のための実務研修会

衛生管理者に求められる近年の改正法令内容(メンタルヘルス、過重労働対策、化学物質管理等)のほか、安全配慮義務、安全衛生計画、安全衛生委員会、職場巡視の進め方等について研修します。

◇受講対象 業務経験のある衛生管理者、新任の衛生管理者等

◇開催日 令和3年第1回 7月14日(水) 第2回 12月6日(月)

### ■ ヒューマンエラーとヒヤリ・ハット研修会

ヒューマンファクターを労働災害防止の重要な要因ととらえ、人間特性を踏まえたヒューマンエラー事故防止対策を考え、また、情報量の多いヒヤリ・ハット情報を災害防止に有効活用する方法について、ご参加者同士の情報交換も交え研修します。

◇受講対象 安全衛生スタッフ、ライン管理者、現場監督者等

◇開催日 令和3年 第1回 7月16日(金)

令和4年 第2回 2月 8日(火)

### ■ 中災防近畿センターの安全・衛生専門家による

#### 聞いて役立つ安全衛生講座

当センターの安全・衛生専門家である管理士が、事業場での安全診断、教育等の活動を通して目にしたさまざまな問題点・改善点等をご紹介します。

◇受講対象 安全衛生スタッフ、安全衛生担当者等

◇開催日 令和3年 第1回 6月25日(金)

第2回 9月 9日(木) 第3回 12月13日(月)

### ■ オンライン講座! 情報機器を活用した

#### 在宅勤務におけるテレワーク作業のための安全衛生講座

テレワーク作業員にとって安全で安心な環境を整備するための法的な問題点、安全衛生上の注意事項、精神衛生上の問題等を考慮した働き方等について解説します。本講座のお申込み方法は、オンライン受付のみです。

受講対象 情報機器を活用した在宅勤務におけるテレワーク作業員等

◇開催日 令和3年第1回 5月24日(月) 第2回 10月8日(金)

# 令和3年度 研修受講料一覧

●令和3年度の受講料は、一部改定を予定しております。最新情報は、当センターのホームページにてご案内いたします。

研修会名	本体 価格 一般	本体 価格 会員	税込(10%) 一般	税込(10%) 会員	税込(10%) 中割 一般	税込(10%) 中割 会員
<b>◆安全衛生法定研修</b>						
安全管理者選任時研修(1日コース)	18,000	16,200	19,800	17,820	-	-
安全管理者選任時研修(1.5日コース)	20,000	18,000	22,000	19,800	-	-
職長教育(2日)コース1	18,000	16,200	19,800	17,820	-	-
職長教育(2日)コース2	20,000	18,000	22,000	19,800	-	-
ダイオキシン類業務に係る作業指揮者養成研修	18,000	16,200	19,800	17,820	-	-
衛生工学衛生管理者講習(5日コース)	108,000	-	118,800	-	-	-
<b>◆ゼロ災運動推進コース</b>						
KYT(危険予知訓練)研修会	17,000	15,300	18,700	16,830	11,220	10,098
KY活動推進担当者のための 指差し呼称定着へのすすめ方研修会	17,000	15,300	18,700	16,830	11,220	10,098
危険予知訓練トレーナー研修会	30,000	27,000	33,000	29,700	19,800	17,820
<b>◆安全衛生一般研修</b>						
安全衛生の基礎を初めて学ぶ安全衛生基礎研修会	19,000	17,100	20,900	18,810	12,540	11,286
事例演習を通して基礎から実践まで学ぶ 労働安全衛生法研修会(半日コース:実践編のみ受講)	11,000	9,900	12,100	10,890	7,260	6,534
事例演習を通して基礎から実践まで学ぶ 労働安全衛生法研修会(1日コース:基礎編及び実践編受講)	20,000	18,000	22,000	19,800	13,200	11,880
安全パトロール研修会	19,000	17,100	20,900	18,810	12,540	11,286
ヒューマンエラーとヒヤリ・ハット研修会	22,000	19,800	24,200	21,780	14,520	13,068
衛生管理者のための実務研修会	18,000	16,200	19,800	17,820	11,880	10,692
熱中症予防対策セミナー	9,000	8,100	9,900	8,910	5,940	5,346
<b>◆リスクアセスメント研修</b>						
安全衛生スタッフ向けリスクアセスメント実務研修	32,000	28,800	35,200	31,680	21,120	19,008
職場リーダー向けリスクアセスメント研修	32,000	28,800	35,200	31,680	21,120	19,008
<b>◆労働安全衛生マネジメントシステムコース</b>						
マネジメントシステムリーダー研修	74,000	66,600	81,400	73,260	48,840	43,956
OSHMS内部監査者養成研修	32,000	28,800	35,200	31,680	21,120	19,008
システム監査実務研修	64,000	57,600	70,400	63,360	42,240	38,016
<b>◆機械安全研修</b>						
設計技術者、生産技術管理者のための機械設備のリスクアセスメント実務研修	58,000	52,200	63,800	57,420	38,280	34,452
<b>◆化学物質管理研修</b>						
化学物質管理の初歩研修	15,000	13,500	16,500	14,850	9,900	8,910
管理・監督者のための化学物質管理研修	23,000	20,700	25,300	22,770	15,180	13,662
<b>◆安全衛生講座</b>						
情報機器を活用した在宅勤務における テレワーク作業者のための安全衛生講座	10,000	9,000	11,000	9,900	-	-
中災防近畿センターの安全・衛生専門家による 聞いて役立つ安全衛生講座	1日参加	半日参加	1日参加	半日参加	-	-
	9,000	5,000	9,900	5,500	-	-

●すべての受講料には、テキスト代を含みます。

## 割引サービスのご案内(受講料一覧では「中割」と表記)

中災防は、中小規模事業場の皆様に中災防の実施する研修会や安全衛生技術サービスをより一層ご利用いただくために、利用料金を割引するサービスを実施しております(法定研修を除く)。令和3年度においても対象となる研修については、サービス実施される予定です。割引サービスを利用できる事業場は、次のいずれの要件も満たしていなければなりません。

- ① 常時使用する労働者の数が300人未満の事業場であること      ② 労災保険の適用事業場であること

**正規料金から約4割引きにてご利用いただけます。**

詳しくは、中災防HPをご覧ください。<https://www.jisha.or.jp/chusho/discount.html>

**受講料のお支払い方法**

研修開催日の2週間前までに、現金書留または銀行振込みにてお支払いください。

**銀行名：三井住友銀行 大阪公務部(店番045) 普通預金 口座番号：0005323**

**口座名義：中央労働災害防止協会 近畿安全衛生サービスセンター**

**ご 注 意**

- 電話による予約も承ります。なお、誤りを防ぐためにも、電話予約後、必ず申込書をFAXか郵便でお送りください。
- 振込金受取書をもって領収書に代えさせていただきます。請求書や領収書が必要な方は、その旨通信欄にお書きください。
- 銀行振込みの場合、**振込手数料はお客様にてご負担**ください。
- 受講申込の取消しや受講者の変更は、当センターまでご連絡ください。なお、取消しについては中災防規定による取消し手数料がかかります。  
 ① 開講日から起算して7日前から前日までの取消し・・・受講料の30% ② 開講日当日以後の取消し・・・受講料の100%  
 注) 返金の場合、振込手数料はお客様のご負担となります。
- 研修中、研修の妨げとなる行為(暴言など)や他の受講者の迷惑となる行為が見られた場合には、退室いただき、修了証は交付いたしませんので、ご留意ください。

.....きりとり.....

**中災防近畿センター宛**

**申込先FAX 06-6448-3477**

安全管理者選任時研修と衛生工学衛生管理者講習は、専用の申込書にてお申し込みください。中災防HPからダウンロードいただけます。

**令和3年度 研修会共通申込書**

開 催 日	年 月 日	研 修 名			
(フリガナ) 事業場名			<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 中災防賛助会員 No.		
所 在 地	〒 ー	事業場規模	<input type="checkbox"/> 50人未満	<input type="checkbox"/> 50-99人	
			<input type="checkbox"/> 100-299人	<input type="checkbox"/> 300人以上	
連 絡 担 当 者	所属部課名	E-Mail :			
	(フリガナ) 氏 名	TEL (日中連絡先) :			
		FAX :			
参 加 者 氏 名	(フリガナ) / 氏 名	所属部課・役職名	年 代	性 別	
	1.		<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	
	2.		<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	
	3.		<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	
通 信 欄					

<中小規模事業場割引サービスの適用について> ※中小割引サービスの適用研修会のみ  
 法定教育(安管選・職長教育等)以外のものは、適用要件(常時使用労働者数300人未満の労災保険適用事業場であること)を満たせば、中小規模事業場割引サービスをご利用いただけます。利用を希望される場合は、下記□にチェックマーク(✓)記入してください。チェックがない場合、原則として利用希望なしとして取扱いたします。

**□ 割引制度を利用する**

- 今年度に初めて割引制度を利用する場合は、直近の「労働保険概算・増加概算・確定保険料申告書(事業主控)」(労働基準監督署の受付印があるもの)の写しの提出が必要です。
- 同じ年度内で2回目以降も割引制度を利用される場合:事業場の労働保険番号を以下にご記入いただくか、上記①と同じく「労働保険概算・増加概算・確定保険料申告書(事業主控)」(労働基準監督署の受付印があるもの)の写しの提出が必要です。

労働保険番号 □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□

割引サービスの詳細は、中災防HP及び近畿センターHPをご覧ください。

<p>&lt;受講料について&gt;                  月 日入金予定 <input type="checkbox"/> 銀行振込 <input type="checkbox"/> 現金書留</p> <p>&lt;請求書について&gt;  <input type="checkbox"/> 請求書希望 ( 月 日までに)</p> <p>※領収書については、金融機関発行の振込受領証を領収書に代えさせていただきます。別途必要な方はご連絡ください。</p> <p>&lt;個人情報について&gt;                  ご記入いただいた個人情報につきましては、当協会が責任を持って管理し、申し込まれたサービスの的確な実施のために使用するほか、当協会が行う以下の情報提供等に使用することがあります。                  ご記入いただいた個人情報を、これらの情報提供等に利用することに同意していただけない場合には、下記□にチェックマークをご記入ください。  <input type="checkbox"/> 同意しない</p>	※業種記号欄には貴事業場の主たる業種を下記の業種分類記号よりご記入ください。			
	A	農林漁業	K	運輸・通信業
	B	鉱業	L	卸・小売業・飲食店・宿泊業
	C	建設業	M	金融・保険
	D	製造業(食品等)	N	医療・福祉
	E	製造業(繊維・衣服等)	O	教育・学習支援
	F	製造業(化学・石油・ゴム)	P	洗濯・理美容・浴場
	G	製造業(鉄鋼)	Q	廃棄物処理
	H	製造業(非鉄金属・金属製品等)	R	自動車整備・機械等修理
	I	製造業(機械関連)	S	その他の事業サービス業 (建物サービス・警備・派遣等)
	J	電気・ガス・熱供給・水道業	T	他のサービス業

何を見てお申し込みされましたか?  
 ホームページ  ダイレクトメール  中災防のチラシ  中災防の雑誌等  その他 ( )